

「○○○○○○○○○○。」ので、
『たのふじおか』に移住しました。

多野藤岡移住ガイドブック【藤岡市・神流町・上野村】

群馬県



tanofuji
Choice

「ご縁をたどると、まだまだ知らない群馬があった。」

…ので、

FUJIOKA CITY

「伝統的な挽物技術を学び『木のうつわ』をつくりたかった。」

…ので、

UENO VILLAGE



tanofuji
Choice

「ずっと、ここに住みたいと思っていた。憧れ続けていた町だった。」

…ので、

KANNA TOWN



tanofuji
Choice

『たのふじおか』で見つける、私らしい「里山暮らし」

「○○○○○○○○」ので、
『たのふじおか』に
移住しました。

藤岡市
人口：61,835人（令和6年9月1日現在・住民基本台帳）
市街地と緑豊かな自然を併せ持つ田園都市。鉄道・高速道路ともに東京にアクセスしやすく、都心まで約1時間。長野県や新潟県、埼玉県、東北地方へのアクセスも抜群です。市街地から車で約20分の場所にある鬼石地区では、のんびりとした里山暮らしが可能です。鬼石地区は、豊かな自然とのんびりとした雰囲気にかかれた移住者が多く住むエリアです。

上野村
人口：1,024人（令和6年9月1日現在・住民基本台帳）
群馬県の最南西端に位置し、面積の約95%が森林に囲まれた山里。都心から車で約3時間という距離にありながら、手つかずの自然が残されているのが魅力です。恵まれた自然環境の中に4つの源泉があり、それぞれの秘湯が楽しめます。群馬県内で最も人口が少ない自治体ですが、全人口の約2割がUIターン者で、移住の受け入れに積極的な村です。

神流町
人口：1,522人（令和6年9月1日現在・住民基本台帳）
「平成の名水百選」に選ばれるなど関東有数の水質を誇る清流「神流川」と自然豊かな西上州の山々に囲まれた町。全国で最初に「鯉のぼり」をイベント化したことでも知られています。神流マウンテンラン&ウォークや神流川での鮎釣りでも豊かな自然を楽しむほか、保育料や学童保育料、給食費が無料など子育て支援が充実しており、子育てには最適な環境です。

！ 群馬県の南西部に位置する藤岡市、神流町、上野村のこと。都市部と山々に囲まれた山間部からなるエリアです。
「どこな？」

自然 夏の日差しをいっぱい浴びながら楽しむ川遊び、紅葉に彩られる秋の山々、芽吹きや春など、四季の移ろいが美しい地域です。

気候 山々に囲まれています。比較的雪が少ないエリアです。藤岡市では、温暖な気候を生かした野菜やいちごなどの果物の生産が盛んです。

生活圏 高崎市、埼玉県本庄市や神川町は日常の生活圏です。また、上野村から湯の沢トンネルを抜けると下仁田町や富岡市の生活圏にもアクセスできます。

群馬県にある「多野藤岡地域」は、藤岡市・神流町・上野村の3つからなる地域です。この地と出会い、この地の魅力にひかれ、私らしい新たな暮らしを始めた移住者の皆さんに「○○○○○○○○」の理由を伺いました。

移住の理由も「たのふじおか」に決めたポイントも暮らし方も、人それぞれですが、「○○○○○○○○」こそ、たのふじおかの魅力を伝える言葉であり、今、移住を考えているあなたへの心揺さぶるエールになるはず。「たのふじおか」の魅力を見つけてみませんか。

もしもの時に安心！
[公立病院]
●藤岡総合病院
●鬼石病院

目次

06	神流町 ▼ 菅原昌彦さん・まなみさん	03	「たのふじおか」で見つける、私らしい「里山暮らし」
05	藤岡市 ▼ 星野潤さん	04	「たのふじおか」で見つける、私らしい「里山暮らし」
04	藤岡市 ▼ 岩本哲さん	09	「たのふじおか」で見つける、私らしい「里山暮らし」
03	藤岡市 ▼ 岩本哲さん	10	「たのふじおか」で見つける、私らしい「里山暮らし」
14	たのふじおか1市1町1村紹介	08	神流町 ▼ 山田美香さん
11	リアルなライフ	07	神流町 ▼ 岸本健さん
10	上野村 ▼ 岩佐純佳さん	08	神流町 ▼ 山田美香さん
09	上野村 ▼ 逢見祥平さん	07	神流町 ▼ 岸本健さん

※移住者の状況は令和4年3月時点のものです。

なぜ、鬼石でゲストハウスを開業？

きっかけはニュージールランドでのワーキングホリデーです。それまで英語を生かしつつ、国際交流に携われるようなことをしたいと思っていただけ、何をやってみたいのか分からず、さまよっている状態でした。ニュージールランドで世界中のバックパッカーが集まるゲストハウスに宿泊したのですが、そこで交流が面白くて楽しくて。これこそ、僕が求めている国際交流だと思いゲストハウスをやろうと思いました。

帰国後、東京・品川にあるゲストハウスで3年間経験を積み、そこで出会った人から、「藤岡市鬼石地区は面白い」と聞いて、鬼石を訪れました。鬼石は山に囲まれてはいるけど、山深くなく、都会にもアクセスしやすいし、国内外のアーティストが鬼石に滞在して作品制作するアーティスト・イン・レジデンスの存在も大きかった。鬼石の人々は英語が堪能なわけでもないのに、国際交流に熱心で、そんな雰囲気にかれました。

移住してよかった？

僕はドラクエというゲームが好きなのですが、移住を決めた日からずっと、リアルな世界でドラクエを体現しているような気がしています。分からないことがあると、鬼石のAさんに話しかけ、Aさんから「Bさんなら知っているかも」と

「縁をたどると、まだまだ知らない群馬があった。」ので、

聞きBさんを訪ねる。BさんからCさんを紹介され、Cさんから答えとなる鍵をもらい、次のステップに進むような感じ。ご縁がご縁をつなげていく。それが楽しくて面白くて仕方ないです。

これからの移住者へ

まずは、元気に挨拶をすること。挨拶は地元の人との会話が生まれるきっかけになるはず。僕は地域の人に自分の顔を覚えてもらうことが大事と考え、いろいろなところに顔を出しました。地域の重鎮が集まる鬼石祭りの会合に飛び込み、「はじめまして、サントスです」と自己紹介。サントスは僕の修業時代のニックネームで、このインパクトある名前をきっかけに僕に興味をもってもらえたのも大きかったと思います。人とのつながりや交流が増え、空き家を紹介してもらい、2020年4月、念願のゲストハウスをオープンしました。宿の名前も「さんと宿(す)」です。これからは、「さんと宿(す)」を拠点に群馬コンシェルジュになって、群馬の良さを日本中・世界中に発信していきたいです。



Profile 星野潤さん 前橋市出身。2019年、地域おこし協力隊として藤岡市鬼石地区に移住。2022年2月、3年間の任期を終了。民泊や展示会もできる、田舎での暮らしを味わえる宿「暮らす宿ほしのいえ」をオープン。



「大切にしていきたい」が「つながり」があった。」ので、



Profile 岩本哲さん(サントス) 伊勢崎市境出身。2017年4月に移住。鬼石地区で働きながら、地域の人々とのつながりを広げて深め、2020年4月、鬼石ゲストハウス「さんと宿(す)」をオープン。

移住したいきさつは？

現在、藤岡市鬼石地区と実家のある前橋市の二拠点で、無添加・天然醸造がこだわりの米こうじを作り、味噌や塩こうじ、甘酒などの加工品販売のほか、味噌づくりのワークショップを行う、発酵案内人として活動しています。鬼石にはアーティスト・イン・レジデンスで何度も訪れたことがあり、上野村や埼玉県神川町に親戚が居たりしたので、馴染みのある町でした。

移住を決める前に必要なことは？

地域のイベントに参加してみることです。いきなり、地元の人に話しかけるのはハードルが高いですが、イベント時なら、話すきっかけは広がりますから。僕もアーティスト・イン・レジデンスで地域の話の聞いたり、地元の人が集まる「鬼カフェ」で地域の人とつながりを持つことが、鬼石ならいいかなと思えるようになったきっかけでもあります。まずは、その地域に通って、人と出会って、つながっていくことが第一歩。そして、どんどん交流人口を増やして欲しいと思います。

都会と田舎での違いは？

群馬に戻る前は、東京・駒沢や京都で暮らしていました。都会との違いは、良くも悪くも人が近いことです。たとえば、友人が遊びに来たりすると、近所の人から「今日はいっぱい人が来ていたね」と声を掛けられます。また、「留守中

今後は？

古民家を購入し、「暮らす宿ほしのいえ」をオープンしました。ここを拠点にしながら、移住したいと思う人が地域とつながるためのきっかけの場所にしていきたいと思っています。

「自然にかなった生活をしたい。理想が実現する場所だった。」

移住へのいきさつは？

移 住を考えたのは、東日本大震災がきっかけ。電車が止まり、モノがなくなったスーパーなどを見て都会生活に不安を感じるようになりました。さらに、息子が1歳の頃、難病を患ったことで、食事を中心に生活を見直すため、自然栽培の野菜を育てたいと思ったのも契機です。



友人を通して神流町を知り、その友人から神流町にある畑を借りることに。それから、月に一度のほか、ゴールデンウィークや夏休みを利用して神流町を訪れ、旅館に泊まりながら、畑を耕し野菜を育てる二拠点生活を送っていました。

5年続いた二拠点生活に「ピリオドを打ったのは、「神流町に引越したい」という息子の言葉でした。私たちもいずれば移住したいと考えていたので、息子の提案に大喜び。2か月後には神流町に移住していました。

神流町の魅力は？

一番の魅力は、自然の中で暮らせること。朝起きて窓を開け、鳥のさえずりを聞

きながら、朝日を浴び深呼吸をする。シンブルなことですが、これが毎回感動もので、私たちの癒しになっています。私たちが理想としていた暮らしは、自然にかなった生活を送ることでした。木の家に住み薪ストーブで暖をとる、澄んだ空気を深く吸う。星空を眺め、農業に頼らないで野菜を育て、その野菜をいただく。今、理想とする自然のサイクルに沿ったシンプルな暮らしができています。

今後は？

移住してから物件探しに奔走しました。この町には、不動産屋さんがないので、物件を探すには、紹介してもらった

とが必須です。まずは、自分たちのことを知ってもらうため、町のさまざまな会合に参加しました。都会では、誰にも干渉されずに生活することも可能ですが、ここでは、人間同士の触れ合いがとても大事です。私は人と話すのが好きで、グイグイ懐に入っていき性格なので、都会より神流町の方が性に合っている感じがしています。

2021年9月、3階建ての物件を紹介してもらい、オーガニックレストラン、宿泊所、美容室をオープンしました。私たちのように、神流町で暮らしたいという人はたくさん居るはずですから、その人たちの願いを叶えるためにも雇用の場を増やしていきたいと思っています。

■

Profile
菅原 昌彦さん・まなみさん

2020年8月、東京都から移住。2021年9月、自然派生活レシピ研究家であるまなみさんが調理する完全予約制のレストラン、1日1組限定の宿、美容師でもある昌彦さんが担当するヘアサロンを併設した「銀河の森」をオープン。小学3年の息子さんと3人暮らし。

From ▶ 東京都北区



Profile
岸本 健さん

2019年、神流川森林組合への就職を機に移住。幼少時代、神流町で昆虫採集などの遊び方を教えてもらう機会に恵まれた。現在、近所の子どもたちと昆虫採集に出かけ、自然の中での遊びを伝授している。

From ▶ 神奈川県川崎市

3 years

今、どんなことをしていますか？

生 まれも育ちも神奈川県川崎市です。北海道にある大学を卒業した後、神流川森林組合に就職しました。大学で森林や自然環境についての勉強をしてきましたが、林業は初めて。先輩である親方に「林業とは何たるか」をしっかりと教えてもらいながら、森林の間伐作業などを行っています。

なぜ、神流町に移住したのですか？

神流町には祖母の実家があり、子どもの頃から毎年、遊びに来ていました。自然が好きで、釣りや昆虫採集など生き物オタクだった僕にとって、自然豊かで山も川もある神流町は、思い切り好きなことができた絶好の遊び場でした。当時から神流町に住みたいという思いが漠然としてあって、就職活動をしている時、神流川森林組合の求人を見つけて応募しました。

神流町には親戚がいて、よくご飯を食べに呼ばれています。今、組合の社宅でもある町営住宅に住んでいるのですが、帰ってくると、玄関に野菜が届けられていたり、好きに畑に出入りして、野菜を

持っていった方がいいよと言われてたり、近所さんも親戚のような感じで、みんなによくしてもらっています。知らない町に来たというよりは、子どもの頃から慣れ親しんだ縁のある、憧れていた町に帰ってきたという感じがしています。

これからの移住者へ

僕は都会より自然豊かな田舎が好きなので、神流町での暮らしはとても居心地がいいです。都会は人がいっぱい居るけど、ここは人が少なく、自然がいっぱい。都会より一人になれる時間は多いかもしれません。都会にはない人づきあいがあるのも事実です。

デメリットがあるとしたら、神流町には食事ができるお店がないこと。仕事終わりに、「ごはんを食べに行こう」ということは一切できません。また、コンビニもないので、出来合いのものを買うこともできません。僕は料理をするのが好きなので、全然苦ではありませんが、ここでは、生きていく必要最低限の料理スキルは必要かと思っています。

今後は？

今は日々スキルを覚えるのに精いっぱいですが、この町では貴重な若手だと思うので、親方から林業のスキルを学んで成長して、町に貢献できるような人材になりたいと思っています。



「ずっと、ここに住みたいと思っていました。憧れ続けていた町だった。」

「五感を揺さぶる豊かな自然に魅了された。」ので、



移住へのいきさつは？

「一 人の息子が恐竜や昆虫、生き物が大好きなことから、神流町の恐竜センターへよく遊びに来ていました。恐竜センターの脇を流れる神流川の川原に初めて降りた時、「こんなに気持ちのいい場所があるんだ」と感じました。五感が研ぎ澄まされたような感覚で、豊かな自然の中に身を置くことで、五感は育てられるというのを思い知らされました。こうした自然のある町で、子どもたちが幼少時代を過ごしたら、その経験は大人になっても心に残るに違いないと思い、神流町に移住しようと決めました。まずは、神流町での求人探しを始めました。神流川森林組合で事務職の求人があり、迷わず応募し、面接を受け採用していただき、今に至ります。」

移住してよかったことは？

子どもたちは移住してきた日から、やりたい放題、走り回っています。虫かごには、トカゲ、ナナフシなど、ありとあらゆる生き物でいっぱいです。学校も楽し

いようで、いつもエネルギーに満ち溢れ、キラキラと輝いています。

町の教育委員会が主催する「神流自然楽校」で、地域の方から季節ごとの手仕事や体験を教えていただいています。失われつつある手仕事や体験は、未来の大人になる子どもたちにとって宝になると思います。また、地域や行政の方々と、顔が見える関係性が築けることも魅力のひとつです。

神流町での子育て環境は？

子どもたちは下校すると、私の職場に「ただいま」と帰ってきます。職場の方々には「おかえり」と迎えてくれます。地域の方々にも可愛がってもらっています。子どもたちが悪いことをすれば、何が悪いのかをきちんと教えてくれる。ここは、

愛のある地域だと感じています。これまで、あまり人に頼らないで生活をしてきたので、どこまで人に甘えてしまっていたのか分からず、最初は戸惑いました。今は、地域の皆さんに育ててもらうことに甘えさせてもらっています。

今後は？

先日、「森林セルフケアサポーター」の認定を受けました。また、森林から出る廃材を利用した精油づくりにもチャレンジしています。今後は森林セルフケアサポーターの活動や精油の商品化などを通して、愛をもって私たちを受け入れてくれた神流町に少しでも貢献したいと思っています。

上野村に来たきっかけは？

出身は埼玉県さいたま市です。大学卒業後、福島県や岩手県の木材業界で働きながら、副業で木工品を制作していました。もともと、いつかものづくりをしたいという思いがありました。陶芸家の祖父の影響で器が好きだったことに加え、木材業界で働いて得た知識を生かし、木工ろくろや挽物を学びたいと考えていました。

出

ユーチューブにアップされていた上野村の今井挽物工芸社の作業動画を見て、この技術はすごいと思ったのが、上野村を知ったきっかけです。同時に、インターネットで上野村の地域おこし協力隊が木工部門を募集しているのを知り、上野村に見学に来ました。そこで、今井挽物工芸社の今井正高さんの下で木工を学べる見通しが立ち、正式に応募。2020年4月から地域おこし協力隊として移住しました。

今井さんの下で学ぼうと思ったのは？

木工産地では、丸太を切る人、穴を開ける人、仕上げをする人、塗る人と、工程が分業化されているのがほとんどで

移住を考えている人へ

地域おこし協力隊制度を利用して移住することを考えているのであれば、移住する前に「やりたいこと」を明確にしておいた方がいいと思います。地域おこし協力隊の活動期間は3年。移住してからやりたいことを探している、見つかった頃に期限が終わってしまうこともあります。独立や起業など、活動期間を終えた先のことも想像しておく方がいいと思いますね。

今後は？

3年の活動期間を終えると同時に、独立を考えています。今は独立するためスキルを身に付けながら、作品の販売ルートの確立を目指しています。独立後、一人前の木工作家として暮らせるようになったら、今度は、自分が若い人たちに木工技術を教えていきたいと思っています。

Profile

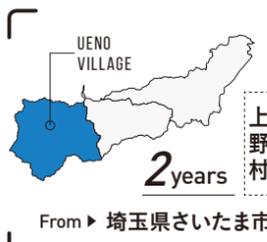
山田 美香さん
2020年4月、前橋市から移住。小学4年の悠惺君と小学2年の愛惺君との3人暮らし。美香さんは、神流町を含む奥多野地方の郷土料理「つとっこ」づくりに参加するなど、神流町の郷土料理や文化にも興味がある。



From ▶ 群馬県前橋市

Profile

す。ところが、今井さんは、塗り以外の工程を一人で行う職人さん。私も丸太から製品まで一貫生産できるようになりたかったので、今井さんからその技術を学びたいと思いました。月曜から木曜は今井さんの下で学び、金曜は上野村役場に出勤、週末は「ヨハク木工舎」と名付けた自分の工房で暮らしに寄り添う「木のうつわ」を製造しています。



Profile
逢見 祥平さん
2020年4月、地域おこし協力隊として上野村へ。挽物技術習得に励みながら、自身の工房「ヨハク木工舎」で製造した暮らしに寄り添う「木のうつわ」をHPやクラウド市などのイベントで販売している。



「伝統的な挽物技術を学び『木のうつわ』をつくりたかった。」ので、

リアルなライフ

一括りに「移住」といっても、働き方も暮らし方も楽しみ方も、人それぞれです。

「たのふじおか」で見つける、自分らしい暮らし。

就職型・創業型・半農半X型・二拠点生活型・地域貢献型。

あなたは、どのタイプが理想ですか？

就職型

住んでみたい場所で職を探し、地域に関わりながら、自分らしく仕事をする暮らし。



創業型

地方に移住し、独立や起業など、新たなチャレンジをしてスタートさせる暮らし。



地域貢献型

「地域おこし協力隊」は、2009年度から総務省がスタートさせた制度。1~3年以下という決まった期間地方に移住し、地方自治体の委託を受け、地域の問題解決や発展のための活動を行う。



半農半X型

半農半Xとは、半分農業、半分別の仕事=Xを持つ生き方のこと。Xに当てはまることは、人それぞれで異なり、社会と関わりながら、自分の好きなこと、やりたいことを、農業を営みながら行う暮らし。



二拠点生活型

二拠点生活とは、二つの地域に拠点をもち、行き来して生活すること。例えば、平日は都市部で暮らして働き、週末は田舎暮らしでリラックスするというライフスタイルのこと。



[tanofuji Life]



地域の人々の温かさ・優しさです。上野村に来て約2年になりますが、最初に感じたウェルカムな雰囲気はそのままで、地域の方との交流が深まり、より温かな人柄に触れる機会が増えました。地震があった時には、「大丈夫？怖かったら家においで」というショートメッセージが届くことも。気にかけてもらっていることがうれしいです。地域の人々に見守られ、支えられているように感じています。

「人と自然をつなぐ架け橋になりたかった。」
 上野村に来たきっかけは？
 一般社団法人上野村産業情報センターへの就職を機に、上野村に移住しました。私は東京生まれの東京育ち。でも、子どもの頃から人混みや大きな建物、殺伐とした都会の雰囲気が苦手。大きくなったなら、自然の中で生きていこうと思っていたほどです。農業高校を経て、北海道にある自然環境を全般的に学ぶ大学に進みました。そこで、改めて、人と自然をつなぐような仕事に就きたいと思うようになりました。
 就職活動をしている中で、上野村産業情報センターの求人を見つけ、そこで初めて上野村の存在を知りました。私がやりたいことと、仕事内容が似ていることもあり興味があり、上野村の雰囲気をよく見に行きました。それまでも、求人のある地域に出かけ、地域の人々から話を聞くことを心掛けていました。少し閉鎖的な雰囲気の地域が多いと感じていたので、上野村にいたっては、ウェルカムな雰囲気。「東京からよく来たね」と声をかけてもらうほどで、村の人たちのフレンドリーで温かな人柄にたちまちひかれてしまいました。知らない場所で社

会人一年生となる不安も吹き飛び、産業情報センターの求人に応募。ご縁があった内定をいただきました。
上野村の魅力はどんなところ？
 地域の人々の温かさ・優しさです。上野村に来て約2年になりますが、最初に感じたウェルカムな雰囲気はそのままで、地域の方との交流が深まり、より温かな人柄に触れる機会が増えました。地震があった時には、「大丈夫？怖かったら家においで」というショートメッセージが届くことも。気にかけてもらっていることがうれしいです。地域の人々に見守られ、支えられているように感じています。

これからの移住者へ
 行ってみたいと、分らないこともあるので、移住したいと思った地域には、遊び感覚でもいいので必ず1回は行ってみるのが大事だと思います。また、マインナスなことばかり考えないことも重要です。私自身もそうでしたが、知らない土地に行くのですから、不安に思うのは当たり前ですが、不安だったことも、行ってみたら変わるかもしれないし、楽しいこともたくさんあるかもしれません。マインナスに目を向けるのではなく、楽しむことが一番です。



Profile

岩佐 純佳さん

2020年、就職を機に上野村に移住。上野村産業情報センターで観光案内のほか、森林浴ツアーや木工体験などを担当し、上野村の自然のすばらしさを紹介している。休日は、前橋市や高崎市に出かけ、映画やショッピングを楽しんでいるそう。



[Cさんのライフスタイル]

[1か月の支出目安] (単身世帯)

家賃 12,000円
 食費 20,000円
 水道・光熱費 8,000円
 日用品 20,000円
 趣味・娯楽 10,000円
 その他 (通信費など) 10,000円

1か月あたり 約 80,000円

◎これからやりたいこと

周囲には飲食店がないので、ここに来てから、本格的に料理を始めました。ご近所さんから野菜をいただくので、その他は、富岡市などへ買い出しに行きます。健康に気をつけた食事を心掛け、自炊を頑張りたいと思っています。

ちょこっと Q&A

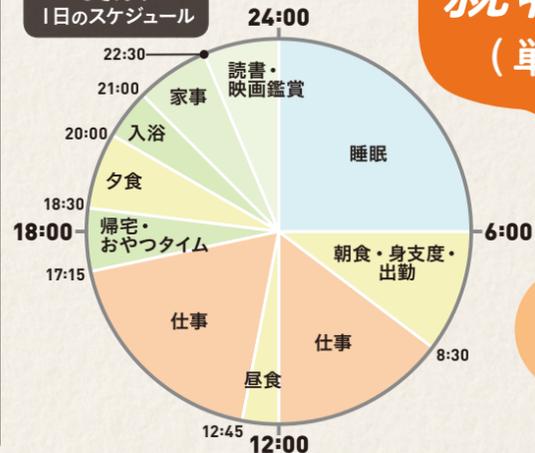
Q. どうやって仕事を見つけたの?

A. 求人サイトで仕事を見つけました。以前の仕事は事務職でしたが、現在は、接客を中心とした仕事です。魅力的な仕事内容にひかれ、採用されたことを機に上野村に移住しました。

7ポイントアドバイス!

地区ごとにあるお祭りやイベントに参加し、楽しんでほしいです。地元の野菜もとてもおいしいですよ。

Cさんの1日のスケジュール



Cさん
30歳

[出身地] 群馬県
 [移住地] 上野村
 [職業] サービス業
 [移住年] 2018年
 [家族構成] 1人暮らし
 Profile

上野村の自然にひかれ、移住を決意。求人サイトでやってみたかった仕事を見つけ、求人に応募しました。就寝前に、趣味の映画鑑賞と読書を楽しむのがルーティン。



就職型 (世帯)

[Dさん夫妻のライフスタイル]

[1か月の支出目安] (2人世帯)

家賃 10,000円
 食費 30,000円
 水道・光熱費 20,000円
 日用品 20,000円
 趣味・娯楽 10,000円
 その他 (通信費など) 20,000円

1か月あたり 約 110,000円

◎これからやりたいこと

畑を借りたので、自然農法で野菜を育てたいです。また、夫婦で狩猟にチャレンジしようと思っています。そして、いつか、飲食店を開いて、町の活性化に貢献したいです。思いついた事は何でも挑戦してみたいです。

ちょこっと Q&A

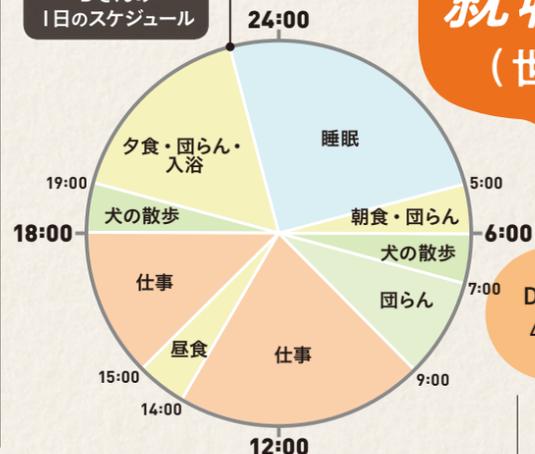
Q. 生活で困ることはありますか?

A. 車で出掛けられますし、ネット通販もあるので、買い物で困ることはありません。本庄児玉インターまで50分ですから、都心にも出やすいです。

7ポイントアドバイス!

地元の人々は優しい方ばかりなので、とても生活しやすいです。ご近所づきあいを楽しみましょう。

Dさんの1日のスケジュール



Dさん
40代

[出身地] 神奈川県
 [移住地] 神流町
 [職業] 会社員(飲食業)
 [移住年] 2021年
 [家族構成] 2人暮らし (妻・飲食業)
 Profile

神流町の山や川、自然が好きになり、神奈川県から移住。憧れだった田舎暮らしをスタートさせた。神流町の魅力を多くの人に伝え、町の活性化に貢献するのが目標。趣味はヨガ。



[Aさんのライフスタイル]

[1か月の支出目安] (単身世帯)

家賃 40,000円
 食費 30,000円
 水道・光熱費 15,000円
 日用品 10,000円
 趣味・娯楽 20,000円
 その他 (通信費など) 10,000円

1か月あたり 約 125,000円

◎創業したきっかけは?

大学卒業後、弦楽器修理・製作に関する専門学校に通い、その後都内の工房での修業を経て、神奈川県藤沢市で楽器の修理を行う仕事をしていました。友人が鬼石にいたことが縁で移住し、独立して、弦楽器の修理・製作を手掛ける工房を創業しました。

ちょこっと Q&A

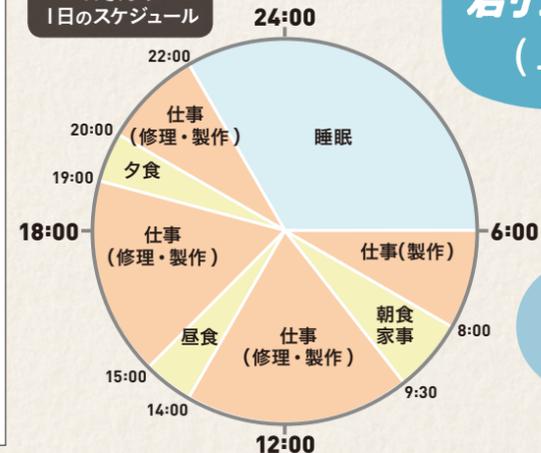
Q. 創業を目指す人にアドバイスを

A. 地域内だけでは顧客を確保できないので、広範囲から顧客を確保するための宣伝方法を工夫する必要があります。その点も創業計画にプラスしておくといいと思います。

7ポイントアドバイス!

多野藤岡地域は首都圏に比べ、物価が安く、経費ランニングコストがかからないのが魅力です。

Aさんの1日のスケジュール



Aさん
36歳

[出身地] 埼玉県
 [移住地] 藤岡市
 [職業] 自営業
 [移住年] 2016年
 [家族構成] 1人暮らし
 Profile

趣味は料理とお菓子づくり。オーストラリアに短期移住していた際、現地のイタリア人に本場の味付けを教わったため、特に、パスタはプロ級の腕前だそう。



[Bさんのライフスタイル]

[1か月の支出目安] (2人世帯)

家賃 20,000円
 食費 20,000円
 水道・光熱費 10,000円
 日用品 10,000円
 趣味・娯楽 10,000円
 その他 (通信費など) 5,000円

1か月あたり 約 75,000円

◎どんな生活をしていますか?

農業法人で野菜の栽培や収穫をしながら、個人的にゆずを栽培し、それを原料としたゆずジュースの販売をしています。また、イラストレーターとしても活動。農業以外の時間は、アクリル絵の具で手書きのイラストを描いています。

ちょこっと Q&A

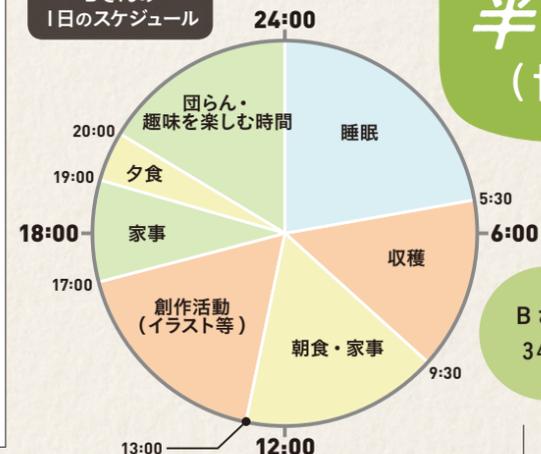
Q. 農業を目指す方にアドバイスを

A. まず、畑を借りる必要があります。地域の人のつながりを大事にしてほしいです。一つの作物に絞るとリスクも大きいので、少量多品種の栽培を検討するといいかもかもしれません。

7ポイントアドバイス!

地域の人の関わりを自らつくることは大事です。そして、心地よい環境と生活スタイルをつくってください。

Bさんの1日のスケジュール



Bさん
34歳

[出身地] 静岡県
 [移住地] 藤岡市
 [職業] 農業・自営業
 [移住年] 2019年
 [家族構成] 2人暮らし (パートナー・建築業)
 Profile

自然の中で暮らしてみたいと、「緑のふるさと協力隊」に応募。神流町へ派遣され、任期終了後、藤岡市へ。今後の目標は自身が作ったキャラクターを広めていくこと。趣味はバンド活動。



群馬県移住支援金事業

東京圏（東京・神奈川・千葉・埼玉）から群馬県に移住し、群馬県マッチングサイトに掲載された対象求人に応募し採用された方や、起業支援金の助成を受けて起業された方、テレワークや市町村が定める関係人口に該当する方などに対し、

世帯/100万円+α 単身/60万円

※18歳未満の世帯員への加算あり
の移住支援金を支給する制度です。

申請には、移住前と移住後の要件に当てはまる必要があります。最新の情報は、ぐんま暮らしポータルサイトをご覧ください。



群馬県のオンライン相談窓口

市町村オンライン移住相談デスク

各市町村の担当者とオンラインで移住相談ができます。

群馬県総合オンライン移住相談

移住先市町村を決めかねている方、県全体のことを相談したい方はこちら。



東京都内の相談窓口

ぐんま暮らし支援センター

[場 所] 千代田区有楽町2-10-1 東京交通会館8階
(ふるさと回帰支援センター)

[時 間] 10:00~18:00

[休 日] 月曜、祝日、年末年始、夏季休業あり

[電 話] 080-8870-2756 (移住)
070-4851-1647 (移住②)
03-6256-0440 (就職)

<https://www.furusatokaiki.net/consultation/gunma/>



ぐんま暮らしポータルサイト

「はじめまして、暮らしまして、ぐんまな日々。」

群馬県への移住を希望される方向けのポータルサイト

○群馬県や県内市町村の紹介

○移住までの流れ・Q & A

○移住者インタビュー

○仕事・住まい・体験等の情報 など

<https://gunmagurashi.pref.gunma.jp>



MOVIE メッセージ動画配信中

多野藤岡移住ガイドブックに登場した6名の移住者によるメッセージ動画を、群馬県公式YouTubeチャンネル「tsulunos」にて配信しています。ぜひ、ご覧ください。 ※予告なく配信終了となる場合もあります。



Part ①



Part ②



Part ③



上野村
UENO VILLAGE

「雇用・住まい・生活支援」を軸に、雇用の場をつくり、主に移住者の住まいとして村営住宅を150戸程度整備してきました。また豊富な森林資源を活用する林業の振興や、森林バイオマスの有効利用による村内循環型社会の構築への取り組みなど、様々な挑戦を続けています。脈々と受け継がれてきた村の形と村づくりへの信念を根幹に置き、創意と挑戦をもって「小さくても輝き続ける村」を目指しています。

主な支援リスト

●各種奨励金の支給

- **がんばる子育て応援手当** … 3人以上の子を有し、第3子以降1人につき、月1万円を支給
 - **がんばる子育て応援特別手当** … 平成26年4月2日以降に生まれた子を対象に3人以上の子を有し、第3子以降1人につき、月5万円を支給。がんばる子育て応援手当との重複支給はできません（所得制限があります）
 - **誕生祝金** … 1歳を迎える子、1名あたり5万円を支給
 - **入学祝金** … 小中学校へ入学する対象児童生徒1名あたり3万円を支給
 - **住宅資金借入金利子の助成** … 新築は、500万円以内、増改築は300万円以内で、借入金の利子を標準的な借り入れ条件に置き換え全額助成（最長10年間）
 - **住宅取得応援金** … 住宅取得により生じた不動産取得税相当額及び固定資産税相当額を助成（最大5年）（所得制限があります）
 - **結婚祝金** … 1組あたり20万円を支給
- ※奨励金制度には、それぞれ資格要件があります。

●村営住宅の紹介

●子育て支援

- **子ども医療費の無料化** … 0歳から18歳までの子どもの医療費（入院・外来とも）は、村等の一部負担により、無料
- **誕生祝品の贈呈** … 1歳の誕生祝いとして、誕生祝金と合わせ、木のおもちゃを贈呈

●奨学金の貸与

高等学校や大学等の学校に在学する生徒を対象に奨学金を貸与します。返済は、奨学生が学校卒業後1年を経過した年の翌月から返済が始まります。ただし、奨学生が学校を卒業後、返済期間中に村民として在村し、就業した方については、その期間に限り返済が免除されます。
貸与金額 自宅通学…月1万5千円以内 自宅通学以外…月5万円以内

相談窓口

上野村振興課
TEL.0274-59-2111
moushikomi@vill.ueno.gunma.jp



神流町
KANNA TOWN

神流町の標高は、役場周辺が340m、周囲には1,000m級の山々が連なり、平坦地が少なく、農地は急峻な地形を活用した段々畑が点在し、緑豊かな自然景観とふるさとの温もりを体感できる町です。日本で最初に恐竜の足跡化石が発見されたことでも知られています。神流町はロマンあふれる歴史と、町民の温かいおもてなしを大切に、地域で支え合い、町民主役のまちづくりに努めています。

主な支援リスト

●I・Uターン者定住奨励事業

世帯主の年齢が満50歳以下のI・Uターン者が定住するために借家に入居し、永住を前提に引き続き5年以上居住する見込みのある者に対し、5年間支給

●保育料無料、中学生まで給食費免除、学童保育（6年生まで）無料

●幼児用補助装置購入費補助

幼児用補助装置（チャイルドシート）の購入に対し、その費用の一部を助成

●子育て支援金の支給

町内に3か月以上継続して居住し、1年以上定住する意思のある保護者及び児童

支給種別	第1子	第2子	第3子	第4子
出生時	20,000	40,000	60,000	100,000
小学校入学	20,000	40,000	60,000	100,000
中学校入学	30,000	60,000	90,000	150,000
中学校卒業	30,000	60,000	90,000	150,000

●育児学級の開催

●神流町通勤・通学等費補助事業（神流町商品券交付）

●定住促進住宅資金利子補給

町内に居住または居住を予定し、住宅を新築、増築または改築する場合の借入金に対する利子補給。対象資金の限度額は1,000万円で、借入利子の2分の1とし、年3%を限度として利子補給する。利子補給期間は5年間で限度

●町営住宅の紹介

相談窓口

神流町総務課
TEL.0274-57-2111
kikaku@town.kanna.gunma.jp



藤岡市
FUJIOKA CITY

藤岡市は、群馬県の南西部に位置し、「群馬の玄関口」として高速交通網が充実しているながら、川遊びができる清流や生活音から解き放たれた森林、のどかな田園風景を身近に感じることのできる市です。田舎暮らしをしつつ、時には都会に戻りたい・出かけたい方にオススメです。鬼石地区では、国内外の若手アーティストが地域に滞在して作品を制作するアーティスト・イン・レジデンスの活動が活発に行われています。

主な支援リスト

●木育推進事業

生後3か月の乳幼児健康診査時に市産材を活用した積み木を贈呈

●第3子以降保育料無償化（保育園・認定こども園・幼稚園）

第3子以降の保育料が無料

●遠距離児童、生徒通学費補助金

通学距離が片道4km以上の児童・生徒（スクールバス利用者を除く）をもつ保護者を対象に補助

●子ども医療費無料化

0歳～高校生世代までの医療費が無料

●奨学金の貸与

●出産・子育て応援給付金

妊娠・出産届時に面談した方に各現金5万円を支給

●ヘルメット購入費補助金

市内の中学校に自転車通学を許可された新入生（転入生を含む）に対し、自転車通学者用ヘルメットを1人当たり1,000円補助

●ふるさとの木で家づくり支援事業補助金

地域材を使って市内に住宅を新築する方に対し、最大40万円補助

●市営住宅の紹介

●おたふくかぜワクチン接種費用の全額助成

1歳児と年長児（小学校入学前の1年間）について、市内の医療機関でおたふくかぜワクチンを接種する場合の2回分の費用を全額助成

●学校給食費無償化

市内在住の小学生及び中学生の学校給食費が無償
市内在住で市外に通学している場合は学校給食費相当額を補助

相談窓口

藤岡市企画課
TEL.0274-40-2424
kikaku@city.fujioka.gunma.jp



「○○○○○○○○○○。」ので、
『たのふじおか』に移住しました。

多野藤岡移住ガイドブック

群馬県藤岡行政県税事務所

群馬県藤岡市下栗須 124-5

TEL : 0274-22-5101

E-mail : fujigyuu@pref.gunma.lg.jp

令和 6 年 10 月発行

「自然にかなった生活をしたい。
理想が実現する場所だった。」

…ので、

KANNA TOWN

tanofuji
Choice



「人と自然をつなぐ
架け橋になりたかった。」

…ので、

UENO VILLAGE

tanofuji
Choice



「大切にしていきたい
『つながり』があった。」

…ので、

FUJIOKA CITY

tanofuji
Choice



「五感を揺さぶる
豊かな自然に魅了された。」

…ので、

KANNA TOWN

tanofuji
Choice

